# <u>ニューアルミグランドボード・組立説明書</u>

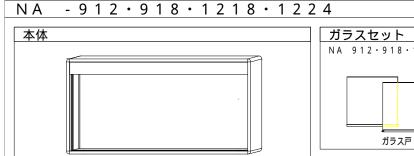
NA 🗆 9 1 2 · 9 1 8 · 1 2 1 8

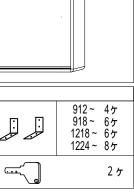
このたびは、ニューアルミグランドボードをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。 商品の組立て、施工の際は、必ずこの説明書をお読みになり、正しく組み立て・設置を行って下さい。

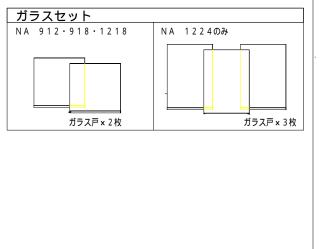
#### 施工上の注意事項 ※電気工事は必ず電気工事店にご依頼下さい。

- ■この商品のアルミ部材は、良質のアルマイト処理のあと、耐アルカリ性の合成樹脂塗料を塗装してあり、JISの表面処理規定を十分にクリアーした商品 をお届けしていますが、取り扱い、施工工事によっては思わぬトラブルの原因となりますので、施工、工事にあてっては次の点に注意して下さい。
- (1)強化確保のため必ず守っていただきた 1.1 重項
  - ・各部品の組み立て・取り付けは、説 明書通り確実に行ってください。
  - ・指示してある総てのねじを確実に締 め付けて下さい。
- (2) 海砂には、多量に塩分が含まれており、 アルミの腐食原因になりますので、使 用しないで下さい。
- (3) モルタルや、コンクリートに凝結促進 剤・減水促進剤・凍結防止剤等を用いる と腐食発生の原因となりますので使用 しないで下さい。
- (4) モルタルや、コンクリートの抽出液は 強いアルカリ性ですので、シミやムラ の原因となります。工事中にアルミの 表面を汚したりしないように注意して 下さい。
- (5) 施工時にアルミの表面に付着したモル タル等は、速やかに取り除いて下さい。
- (6) アルミと銅板・鉄などの異種金属が接 触しないように、ビニールテープ・塗 装などによる絶縁処理を行なって下さ

## 梱包形態







# 施工方法

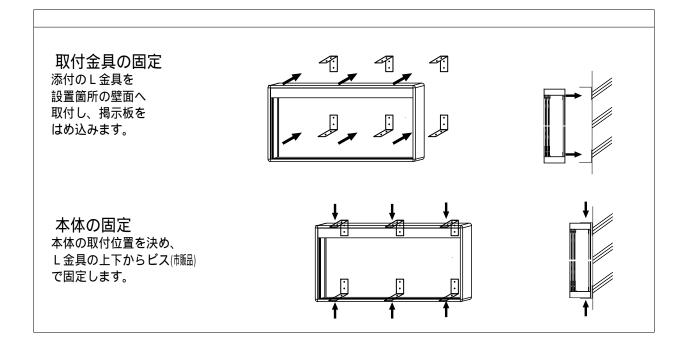
錠(開錠用)

添付品

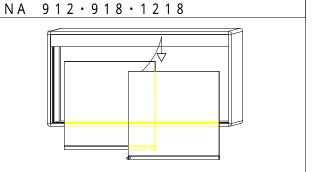
L 金具 1 2 0 × 1 2 0 (本体に同梱)

取付用ビスは添付されておりません

別途、壁面仕様に合わせご用意下さい



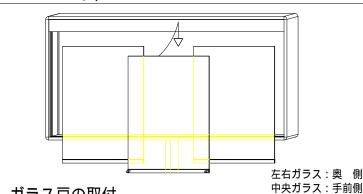
#### ガラス戸のセット



左ガラス:奥 側 右ガラス:手前側

### ガラス戸の取付

左側のガラスの上部から先に幕板の内部に差込み、 下部のレールに戸車が合うように取付けます。 その後、右側のガラスを同じように取付けます。



ガラス戸の取付

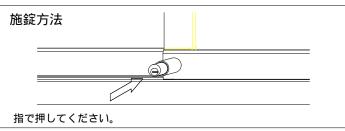
NA 1224のみ

左右の側のガラスの上部から先に幕板の内部に差込み、 下部のレールに戸車が合うように取付けます。 その後、中央のガラスを同じように取付けます。

# 施錠・解錠の方法

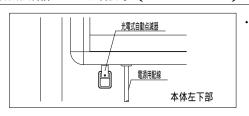
指で押せば施錠します。

錠を掲示板の中に入れたまま施錠しますと、解錠が出来ませんので注意してください。





# 光電式自動点滅器および配線(オプション)



・配線は必ず電気工事店にご依頼ください。 電源電圧(AC100V)以外の電源を使用 しないで下さい。 電源は必ず漏電ブレーカー付きの電源を使用 して下さい。

#### 施工店様へのお願い

この説明書は扉の施錠・解錠方法およびお手入れ方法を記載してありますので、施工後必ず鍵と共に施主様にお渡しください。

# 施工店様へのお願い

アルミ部材のお手入れ方法 自動車の排気ガス、煤煙の多いところ、 海岸地帯のような塩分や砂の飛来の受け るところでは、日頃のお手入れが必要で す。施工時の美しさを保つためにも、ア ルミ部材の表面を右の要領で定期的にお 手入れしてください。

・ほこり、チリなどを除いた後、柔らかい布を用いて 水洗いをした後、から拭きしてください。

・汚れがひどい場合は、中性洗剤をぬるま湯で溶かし て、スポンジや柔らかい布を使用し表面を洗ってくだ さい。その後、真水できれいに洗い流し、必ずから拭 きしてください。 (酸性、アルカリ性の洗剤の使用は 避けてください。)

・ペンキ、グリース、油、パテなどが付着した場合は、 ベンジン、灯油などでふき取ってください。

#### お手入れ回数の目安

立地条件	清掃回数
臨海工業地帯	1年に1~2回
海岸·工業地帯	1年に1回
市街地	1~2年に1回
田園地帯	2年に1回

#### 壁面への固定方法(ご参考)

標準的な施工例を示してありますが、壁面の 仕様等が不明の場合は、専門の業者に取付を ご依頼ください。

